



2025年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月16日

上場会社名 株式会社エーアイティー 上場取引所 東
コード番号 9381 URL https://www.ait-jp.com/
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)矢倉 英一
問合せ先責任者 (役職名)取締役 総合企画部・情報システム部・(氏名)内田 利明 (TEL) 06(6260)3450
経理財務部担当兼経理財務部長
四半期報告書提出予定日 2024年7月16日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期第1四半期の連結業績(2024年3月1日~2024年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第1四半期	12,879	△2.6	1,143	△0.7	1,184	1.8	761	△0.6
2024年2月期第1四半期	13,218	△23.6	1,152	△11.8	1,163	△3.2	766	△5.4

(注) 包括利益 2025年2月期第1四半期 1,027百万円(14.9%) 2024年2月期第1四半期 893百万円(△24.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期第1四半期	32.42	—
2024年2月期第1四半期	32.62	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年2月期第1四半期	24,382	17,930	71.9
2024年2月期	23,866	17,843	73.4

(参考) 自己資本 2025年2月期第1四半期 17,542百万円 2024年2月期 17,513百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2025年2月期	—	—	—	—	—
2025年2月期(予想)	—	40.00	—	40.00	80.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年2月期の連結業績予想(2024年3月1日~2025年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	26,700	5.4	2,000	△9.3	2,120	△9.2	1,430	△7.5	60.87
通期	55,600	8.2	4,500	4.0	4,750	4.7	3,240	8.4	137.91

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年2月期1Q	23,913,600株	2024年2月期	23,913,600株
2025年2月期1Q	420,008株	2024年2月期	420,008株
2025年2月期1Q	23,493,592株	2024年2月期1Q	23,493,592株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費の持ち直しに足踏みがみられるものの雇用や所得環境が改善する中で緩やかに回復しております。しかしながら、世界的な金融引締めに伴う影響や不安定な国際情勢、為替相場の変動や物価高騰などにより、先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

また、当社グループでは、中国や東南アジアから日本への輸入貨物の取扱いが多くを占めておりますが、円安の環境下で輸入コストも増大しており、輸入サイドにとって不利な状況が続いております。

このように厳しい経営環境が続いておりますが、当社グループでは、ここ二年で減少が続いていたコンテナ取扱量、通関受注件数をグループが一丸となり回復させて、収益の拡大を図るべく、主力である国際貨物輸送を始め、通関や配送の受注獲得に向けて営業活動を精力的に行ってまいりました。また、検品・検針・加工業務といった輸出入の付帯業務や3PL（サードパーティー・ロジスティクス）案件の受注増加にも努め、さらには、子会社でも当社同様のデジタルサービスを提供するなどし、競争優位性をさらに高めるためのデジタル戦略を推進してまいりました。

当第1四半期連結累計期間では、円安等の影響もあり、市場全体での荷動きが未だ力強さを欠く状況にありましたが、当社グループでは、前述の取り組みが奏功し、日本への輸入貨物の取扱数量が前年同期比で増加することとなりました。また、円安の環境下において、日本からの輸出貨物の集荷にも注力してまいりました。

しかしながら、当第1四半期連結累計期間の運賃水準は、前年同期と比較して低く、その結果、運賃低下による収益の減少を、取扱数量の増加や円安による収益増加で補うまでには至らず、営業収益は減少することとなりました。

利益面においては、前年同期と比較して運賃水準の下落等により営業原価が抑制されたことで売上総利益率は改善し、さらには、給与のベースアップによる人件費の増加等により、費用が増加基調にある中、継続しての見直しや削減、抑制も行いながら、可能な限りの利益創出に努めてまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の営業収益は12,879百万円（前年同期比2.6%減）、営業利益は1,143百万円（前年同期比0.7%減）、経常利益は1,184百万円（前年同期比1.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は761百万円（前年同期比0.6%減）となりました。

セグメント別の経営成績は次の通りであります。

①日本

当第1四半期連結累計期間では、前連結会計年度での一年を通じた海上運賃の下落の影響から、前年同期と比較して運賃に価格差があり、且つ円安の進行も重なり、厳しい環境下にありましたが、当社グループは、収益の拡大に向けて、新規顧客の獲得に注力するとともに既存顧客の取引深耕を図るため、精力的に営業活動を展開してまいりました。

それにより、海上輸送の取扱コンテナ本数は、輸入で59,078TEU（前年同期比1.9%増）と前年同期を上回り、また、円安の状況下で輸出貨物の集荷にも注力し、輸出で4,769TEU（前年同期比33.0%増）と堅調な伸びとなりました。その結果、輸出入合計では63,847TEU（前年同期比3.7%増）となりました。なお、通関受注件数は、35,102件（前年同期比0.2%増）と前年同期と同水準となりました。

以上のことから、日本における営業収益は、主に海上輸送における運賃の価格差の影響で10,984百万円（前年同期比3.9%減）となり、セグメント利益は937百万円（前年同期比5.2%減）となりました。

②中国

貨物の出荷時期の調整等が影響し、本年3月単月での日本向け貨物の取扱量が大きく減少したことで、中国国内での輸送関連の収益機会が減り、加えて、検品・検針の受注も厳しい環境が続いております。その結果、現地通貨ベースでの営業収益は低調な推移となりましたが、円安に伴う円貨換算額の増加がプラス要素となり、中国における営業収益は1,504百万円（前年同期比1.8%増）となりました。また、売上総利益率の改善と費用の削減、抑制に取り組み、セグメント利益は144百万円（前年同期比32.4%増）となりました。

③その他

ベトナムの子会社では、日本向け貨物の取扱いが回復傾向にあり、台湾の子会社でも、日本からの輸入貨物の増加等により収益機会が増加しました。また、ミャンマーの子会社では、輸送関連の収益が安定的に確保出来ており、検品・検針の受注も堅調に推移しました。加えて、円安に伴う円貨換算額の増加も追い風となって、営業収益は390百万円（前年同期比28.0%増）、セグメント利益は61百万円（前年同期比13.2%増）となりました。

(注) TEU (Twenty-foot Equivalent Unit、20フィートコンテナ換算) とは、海上コンテナの数量を表す単位で、20フィートコンテナ1個分を1TEUと計算します。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ515百万円増加し24,382百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ595百万円増加し20,563百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が433百万円、立替金が178百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ79百万円減少し3,818百万円となりました。これは主に、顧客関連資産が65百万円、のれんが27百万円減少した一方で、投資有価証券が57百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債総額は、前連結会計年度末に比べ428百万円増加し6,452百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ476百万円増加し4,586百万円となりました。これは主に、買掛金が508百万円増加した一方で、未払法人税等が325百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ48百万円減少し1,865百万円となりました。これは主に、退職給付に係る負債が48百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ87百万円増加し17,930百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定が207百万円増加したことによるものであります。また、親会社株主に帰属する四半期純利益761百万円を計上した一方で、剰余金の配当により939百万円が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における業績は、概ね予想の範囲内で推移しております。つきましては、2024年4月15日に公表いたしました2025年2月期第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想値から変更はありません。

今後、業績予想の修正が必要であると判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,504	14,514
受取手形及び売掛金	3,922	4,355
立替金	1,287	1,465
その他	287	264
貸倒引当金	△33	△36
流動資産合計	19,968	20,563
固定資産		
有形固定資産	774	766
無形固定資産		
のれん	544	516
顧客関連資産	1,316	1,250
その他	166	152
無形固定資産合計	2,026	1,919
投資その他の資産		
投資有価証券	634	691
その他	494	472
貸倒引当金	△30	△30
投資その他の資産合計	1,097	1,133
固定資産合計	3,898	3,818
資産合計	23,866	24,382
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,194	2,703
未払法人税等	718	392
賞与引当金	428	434
役員賞与引当金	38	9
その他	729	1,045
流動負債合計	4,109	4,586
固定負債		
繰延税金負債	329	355
退職給付に係る負債	779	730
役員退職慰労引当金	214	179
資産除去債務	247	247
その他	344	352
固定負債合計	1,914	1,865
負債合計	6,023	6,452

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	500	500
資本剰余金	5,045	5,045
利益剰余金	11,198	11,020
自己株式	△392	△392
株主資本合計	16,350	16,172
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	43	42
為替換算調整勘定	1,134	1,341
退職給付に係る調整累計額	△14	△14
その他の包括利益累計額合計	1,162	1,369
非支配株主持分	329	388
純資産合計	17,843	17,930
負債純資産合計	23,866	24,382

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)
営業収益		
輸送事業収入	13,188	12,849
その他事業収入	30	30
営業収益合計	13,218	12,879
営業原価		
輸送事業仕入	10,611	10,217
その他事業仕入	16	16
営業原価合計	10,627	10,233
売上総利益	2,591	2,646
販売費及び一般管理費	1,438	1,502
営業利益	1,152	1,143
営業外収益		
受取利息	3	6
受取配当金	2	0
持分法による投資利益	37	29
為替差益	-	2
その他	15	7
営業外収益合計	58	45
営業外費用		
支払利息	2	4
為替差損	44	-
その他	0	0
営業外費用合計	47	4
経常利益	1,163	1,184
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	1,163	1,184
法人税、住民税及び事業税	405	342
法人税等調整額	△29	43
法人税等合計	375	385
四半期純利益	787	798
非支配株主に帰属する四半期純利益	21	36
親会社株主に帰属する四半期純利益	766	761

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)
四半期純利益	787	798
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4	△0
為替換算調整勘定	89	199
持分法適用会社に対する持分相当額	12	29
退職給付に係る調整額	0	0
その他の包括利益合計	106	228
四半期包括利益	893	1,027
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	869	968
非支配株主に係る四半期包括利益	24	58

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 2	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	中国 (注) 1	計				
営業収益							
顧客との契約から 生じる収益	11,405	1,477	12,883	305	13,188	—	13,188
その他の収益	30	—	30	—	30	—	30
(1) 外部顧客に対する 営業収益	11,436	1,477	12,913	305	13,218	—	13,218
(2) セグメント間の 内部営業収益 又は振替高	23	1,100	1,123	115	1,238	△1,238	—
計	11,459	2,577	14,037	420	14,457	△1,238	13,218
セグメント利益	988	108	1,097	54	1,152	—	1,152

(注) 1. 「中国」の区分は、中国及び香港の現地法人です。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、台湾、ベトナム及びミャンマーの現地法人です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 2	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	中国 (注) 1	計				
営業収益							
顧客との契約から 生じる収益	10,954	1,504	12,459	390	12,849	—	12,849
その他の収益	30	—	30	—	30	—	30
(1) 外部顧客に対する 営業収益	10,984	1,504	12,489	390	12,879	—	12,879
(2) セグメント間の 内部営業収益 又は振替高	39	1,113	1,152	117	1,270	△1,270	—
計	11,024	2,618	13,642	507	14,150	△1,270	12,879
セグメント利益	937	144	1,081	61	1,143	—	1,143

(注) 1. 「中国」の区分は、中国及び香港の現地法人です。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、台湾、ベトナム及びミャンマーの現地法人です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。